きよせ
地域で輝こう！
わたしを活かすまちづくり
清瀬のボランティア・市民活動情報紙

ぼらかつニュース

NO.206
令和 3 年
6 月 1 日発行
編集・発行
きよせ
ボランティア・
市民活動センター
9:00－17:00
月曜日～土曜日
（年末年始・祝日除く）
〒204-0013
東京都清瀬市
上清戸 2－6－10
TEL 042-491-9027
FAX 042-491-9028

メールアドレス
kiyosebora@gmail.com
ホームページ
http://www.kiyose-f.net/public/indx/7/
Find us on Facebook
http://www.facebook.com/kiyosecsw/

目次<主な内容>

◆ボランティア・市民活動に役立つ！
LINE 講座　団体活用編
◆「活動紹介」
おひさまネットワークの取り組み
シニアクラブの友愛活動
◆きよせのボランティア募集情報
ほか

ボランティア・市民活動に役立つ！

LINE（ライン）講座 団体活用編

身近な連絡手段として使われているLINEは、簡単な操作でボランティア・市民活動でも便利に活用できます。
コロナ禍で対面での話し合いが難しい今だからこそ、LINEを使って団体の活動を円滑に進めていく活用法を学んでみませんか。

7/7 水

参加無料
午後２時から４時

場所 きよせボランティア・市民活動センター（上清戸２－６－１０）

持ち物 スマートフォンまたはタブレット

※事前にLINEのアプリのインストールをお願いします。
インストールできない場合は下記へご連絡ください。
※マスクの着用をお願いします。

このような方におすすめ！

- ■清瀬市内でボランティア・市民活動やNPOに関わる方
- ■団体でのコミュニケーションに悩んでいる方
- ■LINEの活用について興味がある方

定員12名（先着順）

【主な内容】

- ☑コロナ禍での活動の変化を振り返ろう
- ☑メンバー同士のコミュニケーションを円滑にするLINE活用術
- ☑団体で運用するときの大事なポイント　など

申込み・問合せ
電話または右記申込みフォームからお申込みください
きよせボランティア・市民活動センター　☎042－491－9027

活動紹介

“新型コロナ”のなかでの活動　私たちに今、できること Part 7

おひさまネットワークの取り組み

安心して、自分らしくいられる「居場所」として

現在、清瀬市内で子ども達が安心して過ごせる居場所づくりを行っている「おひさまネットワーク」の活動にボランティア・市民活動センター職員が訪問し、お話を伺いました。

活動の形が一変

一人親家庭、相対的貧困世帯の増加、孤食など子どもを取り巻く背景は複雑化し、そのような問題に対して、地域のコミュニティとして見守っていく子ども食堂の必要性は年々高まりを見せています。清瀬市内では約14か所の子ども食堂が活動していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設の閉鎖などによって、その多くが活動を自粛せざるを得ない状況が今も続いています。そのような状況下でも、つながりを途切れさせないように、おひさまネットワークでは、昨年4月から代表の福本さんのご自宅を開放し、お弁当の宅配と子どもの居場所を運営しています。

大学生が力を発揮する場

おひさまネットワークに訪問し、感じたのは日本社会事業大学の学生ボランティアの皆さんの力です。お弁当を自宅まで届けたり、一緒に食事やゲームを楽しんだりと、学生が子ども達との触れ合いの中で必要だと感じたことを自主的に行っています。「子ども達と年齢が近い大学生だからこそ、その子が感じている思いや考えをくみ取れることがあれば嬉しい」と参加していた学生からお話しがありました。子どもの居場所だけではなく、大学生が地域での活動を通じて、自らの目と耳と肌で体験し、学ぶことのできる場としての役割も担っています。

地域でもっと広がって欲しい

「清瀬市内で子ども食堂が毎年増えている一方、地域によってばらつきがあります。そういった地域差が無くなるように、地域で空いているスペースを活用し、これからも清瀬に子どもの居場所を広げていきたい。」と代表の福本さんは力強くおっしゃっていました。

おひさまネットワークでは Facebook で
日頃の取り組みを発信中です。
ぜひ、チェックしてみてください。

問合せ おひさまネットワーク（福本）
E メール ibukiakari@ked.biglobe.ne.jp

ご家庭や、職場に眠っている食品を募集しています

ボランティアさんと清瀬市社会福祉協議会で取り組んでいる「フードバンクきよせ」では、市民の皆さまや企業、団体から頂いた食品を必要な方へお届けする活動を行っています。コロナ禍において引き続き食品等を通じた支援を必要としています。皆さまのご協力をお待ちしています。

募集品 **お米、缶詰、乾麺、インスタント食品、調味料、食料、お菓子など**

●未開封、常温保存可能なもの、賞味期限が１カ月以上ある食品のご寄付をお願いします。
●石鹸、洗剤、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの日用品も募集しております。

受付場所 清瀬市社会福祉協議会（下清戸1－212－4コミュニティプラザひまわり2階） ☎042－495－5333
きよせボランティア・市民活動センター（上清戸2－6－10） ☎042－491－9027

清瀬市郷土博物館
澄川喜一展ボランティアを募集しています

芸術が好きな方必見！

清瀬市郷土博物館では、7月 3 日(土)から開催する特別展「文化勲章受賞記念澄川喜一展」に関わる会場内の受付および警備にご協力いただけるボランティアを募集しています。図録贈呈や内覧会の特典もあります。活動は1日から歓迎です。文化・芸術にご興味のある方ぜひ、ご応募ください。

期間 7月3日(土)～8月１日(日) ※月曜は休館日となります
●午前の部：午前9時30分～午後1時　●午後の部：午後1時～4時30分

対象 ①18 歳以上　②上記の期間に１回以上活動できる方

7月2日(金)に説明会および内覧会を実施予定です。

申込方法 6月24日(木)まで下記お電話で受付しています。

問合せ 清瀬市郷土博物館 ☎042－493－8585

センターからの報告

「梅園長寿会」の活動から “つながりを継続する” シニアクラブの友愛活動

2021 年 4 月 25 日に 3 回目となる緊急事態宣言が発令されました。地域活動団体を対象としたある調査によれば、新型コロナウイルス感染症の拡大によって多くの地域活動団体が取組を行えず、「活動の停滞や今後の見通しについて不安を覚える方」や「メンバー間のつながりが薄れ、不安や孤立を感じる方」が増えていると指摘されています。今回そのような状況下でも、工夫して活動しているシニアクラブの1つ「梅園長寿会」の活動をご紹介します。

高齢者と地域を豊かにするシニアクラブ

新型コロナウイルス感染症の影響で予期せぬ心配ごとが発生するなか、感染症流行前から高齢者の生活や地域を豊かにするための活動に取り組んできたのがシニアクラブです。健康づくりや趣味、文化、芸能など、場所に集まって取り組む活動だけでなく、自宅に訪問して見守りや声掛けを行うなど、集まれなくてもつながることのできる活動（友愛活動）を続けてきました。

集まれない人とも「つながり」を保つために

今回は、シニアクラブの1つである『梅園長寿会』にご協力いただき、友愛活動の様子を取材させていただきました。小雨が降るなか、時折傘をさして会員のお宅を訪ねます。そのうち1人は、足の不調から歩くことが難しくなり、現在リハビリ中の方でした。生活の不便さや苦労を予想しましたが、不思議と表情は笑顔。最近の体調やスカットボールのこと、畑の状況など、様々な話題で盛り上がり、会話がはずみました。

地域に出ると、体調不良の影響で活動に参加できなくなった方にお会いすることは少なくありません。今回の訪問でお会いした方々も、こうした活動がなければ、周囲の人と顔を合わせたり話したりする機会が減っていたことでしょう。参加者で集う活動を充実させるだけでなく、参加できなくなった方ともつながり続けるシニアクラブの活動は、とても貴重で、改めて必要性が高まっている取り組みなのではないかと実感しました。

市内には22のシニアクラブがあり、会員を募集しています。入会を希望される場合には、清瀬市役所福祉総務課(042-497-2056)までご連絡ください。

現在募集中です きよせのボランティア情報

ベトレヘム学園 学習ボランティア

中学３年生の学習サポートをしてくださる大学生のボランティアを現在募集中です。科目の指定は特にありません。子どもと触れ合うのが好きな学生歓迎です。

日時　時間は応相談
場所　児童養護施設ベトレヘム学園
（梅園３－14－23）

放課後等デイサービスＡＡＯ！

AAO! は、障害を持つ子どものためのデイサービスとして活動しています。現在、送迎車の運転（普通車かミニバンのどちらか）をしてくださる方を募集中です。

日時　月～金曜日　午後1時～4時の内1時間
場所　放課後等デイサービス AAO！
（上清戸2−3−４１−B）
※有償ボランティアになります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、活動の延期、中止となる場合がございます。活動希望者はきよせボランティア・市民活動センターまでご連絡ください。

きよせボランティア・市民活動センター
☎042－491－9027

「フードバンクきよせ」では日頃の取り組みを発信中です！

ボランティアの皆さんと清瀬市社会福祉協議会が取り組んでいる「フードバンクきよせ」ではフェイスブックで情報を発信しています。日常的な活動や寄付をいただいた品物、さらにはイベント情報など、清瀬のフードバンクの「今」が分かります。ぜひ、ご覧いただき「いいね！」「フォロー」をよろしくお願いします！

フェイスブックはこちらから

助成金情報

公益財団法人 SOMPO 福祉財団 住民参加型福祉活動資金助成

地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となって、包括的な支援を行なう活動に必要な資金を助成。

【締切】　6月15日（火）
【1件あたりの上限額】　30万円
【詳細】　https://www.sompo-wf.org/

公益財団法人つなぐいのち基金 ２０２１年度子ども支援「つなぐ助成」

社会的ハンディキャップを抱える子どもたちを支援する団体、活動や事業プロジェクトに助成を行う。子どもたちが地域社会などと関わりながら、より人間らしく健全に成長できるための直接支援活動 などを対象。

【締切】　6月27日（日）
【１件あたりの限度額】　50万円
【詳細】　https://tsunagu-inochi.org/

助成金情報一覧を掲載しています

清瀬市社会福祉協議会のホームページでは他団体が実施する令和３年度助成金情報を一覧にして掲載しています。

≪注意事項≫

きよせぼらかつニュース６月号に掲載されているイベント・講座情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止（延期）となる場合がございます。詳細は問合せ先にご確認ください。

きよせボランティア・市民活動センター ４月の施設利用状況

●会議室の貸し出し	
市民活動団体へ	２３７人
委託事業	１４２人
●他来館者	２３７人
合計のべ人数	６１６人